

「治具クリーナ」発売のご案内

TRINCはこの度、「治具クリーナ」を発売しました。
以下の写真が治具クリーナです。
左または右の口から治具を入れ、クリーニングします。

新製品「治具クリーナ」の外観

精密加工においては、加工精度を下げる要因の一つとして、治具に付着した異物があります。

また最近では、リチウムイオン電池製造などの特別に異物を嫌う分野では、製品を汚す要因として、治具に付着している異物を非常に警戒しています。このように生産に必須の治具は完全な清浄状態で初めて使用可能になります。

そこで、従来は各社、除塵装置は自社内で設計・製造してきました。それは、治具の重要性と相まって、除塵はエアブローして集塵すれば良いという安易な考え方が支配的であったためかと思われます。

しかし、従来の「吹いて吸う」という除塵の原理では、高度な除塵は不可能です。TRINCはこの問題を解決するため、独特の静電気対策と新しい除塵原理による異物対策を同時に行う事により、画期的な除塵性能を実現しました。本装置の特徴を以下にまとめたのでご覧ください。

治具クリーナ TAS-1324 JIGC

1. 高性能（高除塵率）
治具に残留するホコリが大幅に減る。

2. 高速連続処理
短時間で連続クリーニング処理できるため、多くの治具を高速処理可能。

3. 環境を汚さない
治具から払ったホコリを外部に吹き出さないため、外部環境を汚さない。

4. ドアレス
ドアがないため、1回ごとのドア開閉が不要。

5. 故障知らず
ドアなどの可動部がないため、故障しない。

6. 小型
小型、軽量なため既存設備に追加可能。

7. 小電力
送風機、集塵機が小型なため、小電力で動作。

治具の清掃を行う場合、従来は作業者がエアガンで吹き、飛ばしたホコリを集塵機で吸っていました。

これを自動化するため、手作業で行っていた「吹いて吸う」機械を設備メーカーに依頼して設計・製造し、ラインに組み込んでいました。

この場合、問題は治具の片隅に隠れているホコリを探し出す人間の目と判断能力、そして自在なエアブローが行える能力を持った装置は、設計が非常に難しい点です。

TRINCはこの問題を解決するために、新しい除塵・集塵原理を開発し、製品化しました。

既に、大手自動車メーカーに採用され、ご好評をいただいております。

本件お問い合わせ方法について

1. 弊社お問合せメールアドレス inq@trinc.co.jp までお問い合わせください。
2. 弊社 WEB ページのお問合せ総合窓口 <http://www.trinc.co.jp/contact/> よりお問い合わせください。

本メールは、以前に名刺交換させていただいた皆様へ配信させていただいております。
配信停止をご希望の方は、お手数ですがその旨を折り返しご連絡ください。
また、組織・所属等にご変更がございましたら、ご一報いただくと幸いです。
異物・静電気対策に関わるお役に立つ情報を発信していく予定ですので、
どうぞよろしくお願い申し上げます。

2019/3/5

株式会社 TRINC 企画部 山本

TEL: 053-401-1088

E-mail: inq@trinc.co.jp

聴いて！見て！実感して！ 世界へ広がる TRINC デモセンターネットワーク

TRINC デモセンターでは、

異物対策の切り札「空間除電」、次世代クリーンベンチ「クリーンデスクトップトリンク」、

フィルム・パネルの異物を非接触で確実に除去する「フィルムトリンク」等、

多種多様な製品のデモンストレーションを見て実感いただけます。

下記より来場を希望されるデモセンターをお選びいただき、事前に予約をお願いいたします。

ご予約はこちらへ

<デモセンター所在地>

浜松 / 仙台 / 東京 / 名古屋 / 大阪 / 岡山 / 博多

上海 / 深セン / 台湾 / バンコク / インドネシア / マレーシア / ハノイ

デュッセルドルフ / シカゴ

静電気・異物対策の新しいスタンダード「TRINC METHOD」全集

TRINC が培ってきた技術・経験を基盤に構築された静電気・異物対策の

新しいスタンダード「TRINC METHOD」を書籍にまとめました。

異物不良を劇的に減らしたい方、従来の対策では効果が得られないと
あきらめている方はご一読ください。

TRINC METHOD に関する情報はこちらへ

株式会社 TRINC 山本祐梨子

mail : y.yamamoto@trinc.co.jp

浜松デモセンター

〒432-8002 浜松市中区富塚町 1933-1

佐鳴湖パークタウンサウス 2G-2

TEL : 053-401-1088 / FAX : 053-401-1089
